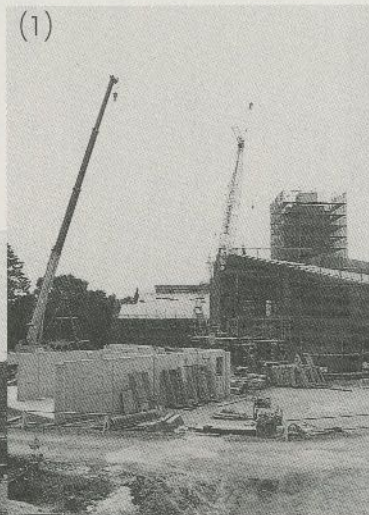
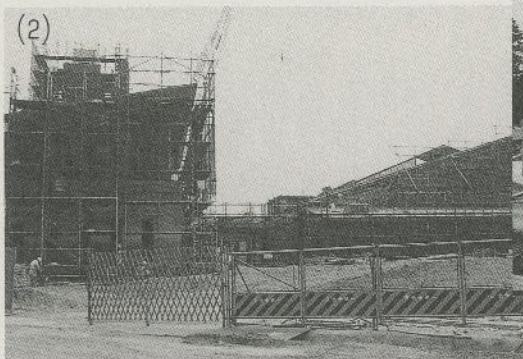


仮称 文化の森 準備だより ⑦

工事中の「文化の森」



(仮称)文化の森準備だよりでは、「文化の森」の内部配置図や自然環境などの紹介をしてきました。「文化の森」は昨年夏から工事を開始し、現在も作業が続けられています。今回はその状況を、写真などで簡単にご紹介します。

(1)「文化の森」南西方向、工事作業事務所の2階から撮影したものです。手前左側、実習棟部分の工事が始まっている様子がわかります。

(2)「文化の森」北側から撮影したものです。中央が(仮称)美濃加茂市民ミュージアムの正面入り口部分に当たります。

5月から(仮称)文化の森建設地[尾崎遺跡]で、埋蔵文化財の発掘作業が再開されました。尾崎遺跡からは、以前に大工道具のヤリガンナなどが出土して、新聞に報道されています。今回の場所は、敷地内の復元養蚕農家が建つ予定の地域です。



尾崎遺跡の発掘作業が再開



今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。
(平成十一年五月分)

○エンザトリ

(西田芳治さん/蜂屋町)

○黒マントなど五点

(本多昭一郎さん/中富町)

○タワラシメキ

(木下敏雄さん/蜂屋町)

○三和村農村青年学校の旗

(日西洞自治会/三和町)

○タノクサトリ

(渡辺博明さん/太田町)

○登柱機など三点

(桑原庄助さん/本郷町)

博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。文化課(文化会館内/内四〇八)まで情報をお寄せください。